

令和の日本型学校教育 一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする

保護者・地域との連携

新潟市教育ビジョン これからの社会をたくましく生き抜く力の育成

自分のよさを知り
自立する子ども

地域で育てたい子ども

進んで地域にかかわり
ふるさと和納への
誇りや愛着をもつ子ども

学校教育目標

心身ともに健康で実践力のある子ども

育てたい資質・能力

自主性

表現力

かかわり合う力

子どもたちが
自己発揮
しやすい環境

情報活用能力の育成

- ◎目的に応じた情報の収集・整理や自分の考えを表現・制作する子ども
- ・課題解決に効果的な場面でのICT活用例の蓄積
- ・解決方法を子どもの判断で選択
- ・デジタルシチズンシップの推進

体力・健康づくり

- ◎めあてに向かって、自分を鍛える子ども
- ・運動の楽しさを感じ、意欲を高める体育授業
- ・持久走、縄跳び運動における体力・技能向上週間の実施
- ・家庭と連携した望ましい生活習慣の定着

**目指す資質・能力を育成する
授業の質的な向上**

- ◎主体的に考えて表現し、学び合う子ども
- ・つきたい力を明確にした単元デザイン
- ・子ども同士がかかわり獲得した見方・考え方を発揮するアウトプット
- ・ICT環境を活用した個別最適な学びの充実
- ・家庭学習や自主学習の個別最適化

**多様な学びを保障する
特別支援教育の推進**

- ◎どの子どもにも学びやすい環境整備と合理的配慮の提供
- ・ユニバーサルデザインのある授業づくり
- ・合理的配慮を高める校内研修
- ・家庭と連携した個別的教育支援計画の定期的な見直し

自立を促す生徒指導の推進

- ◎自ら課題を見つけ、解決に取り組む子ども
- ・学級力プロジェクトによる話し合いと企画、実践
- ・進んで交わすあいさつ、温かい言葉
- ・ピア・サポートによるわなみ班を中心とした異学年交流
- ・一人一人の子どもの理解と信頼関係の構築

支持的風土の醸成

- ◎互いのよさや違いを認め、支え合い、高め合う集団作り
- ・傾聴、受容のある雰囲気作り
- ・対話による人間関係の構築
- ・規範意識の共有
- ・協働による問題解決

学校運営協議会

地域で育てたい子どもの実現のため、和納の宝を最大限に生かした活動をととして、地域総がかりで子どもたちの豊かな成長を支える舵取りをする

**ふるさと和納の宝を生かした
総合学習(生活科)**

- ◎ふるさと和納の事象に課題を見だし、地域の人・もの・こととかかわりながら、進んで追求・発信する子ども
- ・価値ある地域資源(和納の宝)の導入、試行
- ・課題を自分事としてとらえる「出会いの場」、「追求の場」、「発信の場」の学習過程の開発
- ・自分たちができることを自分たちの話し合いによる実践
- ・単元終末における自分の価値の自覚化

総合学習(生活科)を中核

和納地域の宝

農業(栽培:コシヒカリ・大豆・だいこん・サツマイモ・花 / 製造:豆腐・味噌・米麴) 越後もちぶた
和納十五夜祭り(新潟市無形文化財:棒遣い・火花方・拍子方) 和納の歴史(和納城・史跡・偉人・民話)
和納の商店 和納の施設 岩室駅(イルミネーション) 地域防災士(カエルキャラバン) 新産業 産業祭り

- 岩室コミ協 PTA 自治会
- 公民館 いわむろ案内人
- セーフティスタッフ
- 民生委員児童委員協議会
- 和納保育園 児童館 JA
- 農村地域生活アドバイザー
- 青少年育成協議会
- 交通安全協議会